

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成23年3月24日(2011.3.24)

【公表番号】特表2010-517565(P2010-517565A)

【公表日】平成22年5月27日(2010.5.27)

【年通号数】公開・登録公報2010-021

【出願番号】特願2009-549026(P2009-549026)

【国際特許分類】

A 0 1 K 13/00 (2006.01)

G 0 1 D 21/00 (2006.01)

H 0 4 Q 9/00 (2006.01)

A 0 1 K 11/00 (2006.01)

A 6 1 B 5/11 (2006.01)

【F I】

A 0 1 K 13/00 Z

G 0 1 D 21/00 A

H 0 4 Q 9/00 3 1 1 J

A 0 1 K 11/00 Z

A 6 1 B 5/10 3 1 0 A

【手続補正書】

【提出日】平成23年2月4日(2011.2.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

動物の行動を表示する方法であって、
前記動物の動作から特定の活動シーケンスを識別する段階と、
前記特定の活動シーケンスに対応する視覚的表現シーケンスを決定する段階と、
前記視覚的表現を含む複数の画像を表示する段階と、
を備える方法。

【請求項 2】

動物の行動を観察する方法であって、
前記動物に取り付けられた少なくとも 1 つのセンサを用いて前記動物の動作を検知する段階と、
前記少なくとも 1 つのセンサから動作データを収集する段階と、
前記動作データから、前記動物の特定の活動シーケンスを識別する段階と、
前記特定の活動シーケンスに対応する視覚的表現シーケンスを決定する段階と、
前記視覚的表現を含む複数の画像を表示する段階と、
を備える方法。

【請求項 3】

前記特定の活動は、前記少なくとも 1 つのセンサによって検知された前記動作データと参照データとが少なくとも部分的に一致することによって識別される、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記視覚的表現シーケンスは、前記動作データと前記参照データとの正確な一致に対応

した活動の少なくとも1つの表現を含む、請求項3に記載の方法。

【請求項5】

前記視覚的表現シーケンスは、前記動作データと前記参照データとの見込みに基づく一致に対応する活動の少なくとも1つの表現を含む、請求項3または4に記載の方法。

【請求項6】

前記視覚的表現の少なくとも1つは、前記視覚的表現の特殊性を高める少なくとも1つの架空要素を含み、前記架空要素は、前記動物の実際の活動とは必ずしも一致しない、請求項1から5のいずれか一項に記載の方法。

【請求項7】

前記視覚的表現シーケンスは、少なくとも1つの前記特定の活動の強度および持続時間の少なくとも一方の表示を有する、請求項1から6のいずれか一項に記載の方法。

【請求項8】

前記視覚的表現シーケンスは、前記動物の前記特定の活動の間における環境条件の表示をさらに有する、請求項1から7のいずれか一項に記載の方法。

【請求項9】

前記視覚的表現シーケンスは、前記動物の前記特定の活動の間の前記動物の生理的状態の表示をさらに有する、請求項1から8のいずれか一項に記載の方法。

【請求項10】

前記視覚的表現は、コンピュータによって生成された画像である、請求項1から9のいずれか一項に記載の方法。

【請求項11】

少なくとも1つの予め決められた活動、または、特定の活動シーケンスが識別された場合、警報通知を発することをさらに含む、請求項1から10のいずれか一項に記載の方法。

【請求項12】

前記警報通知は、コンピュータシステムにおける視覚および音声信号の少なくとも一方である、請求項11に記載の方法。

【請求項13】

前記警報通知は、電子メール、SMSまたはMMSメッセージである、請求項11に記載の方法。

【請求項14】

動物監視システムであって、

動物に取り付けられる少なくとも1つのセンサを有するセンサ配列と、

前記センサ配列からデータを収集するデータ収集手段と、

処理手段と、

を備え、前記処理手段は、

前記動物の特定の活動シーケンス、前記特定の活動シーケンスに対応する視覚的表現シーケンス、および前記視覚的表現を含む、表示用の複数の画像をセンサデータから識別する手段を有する、動物監視システム。

【請求項15】

前記処理手段は、コンピュータプロセッサにより用いられる命令を提供するコンピュータソフトウェアである、請求項14に記載の動物監視システム。

【請求項16】

前記センサ配列は、動作、振動、傾斜、場所、音、温度、光量、湿度、心拍数、呼吸数、および、匂いを検知することが可能な複数のセンサから選ばれる1つ以上のセンサを有する、請求項14または15に記載の動物監視システム。

【請求項17】

前記データ収集手段は、前記センサ配列からの信号を無線送信機によって受信する無線受信ステーションである、請求項14から16のいずれか一項に記載の動物監視システム。

【請求項 18】

前記データ収集手段は、コンピュータネットワークに接続される、請求項 14 から 17 のいずれか一項に記載の動物監視システム。

【請求項 19】

前記データ収集手段は、インターネットを介してアクセス可能である、請求項 14 から 18 のいずれか一項に記載の動物監視システム。

【請求項 20】

前記特定の活動を識別する前記処理手段は、前記少なくとも 1 つのセンサによって検知されたセンサデータと参照データとを少なくとも部分的に一致させる機能を有する、請求項 14 から 19 のいずれか一項に記載の動物監視システム。

【請求項 21】

前記特定の活動を識別する前記処理手段は、前記センサデータと前記参照データとを正確に一致させる機能を有する、請求項 20 に記載の動物監視システム。

【請求項 22】

前記特定の活動を識別する前記処理手段は、前記センサデータと前記参照データとを確率的に一致させる機能を有する、請求項 20 または 21 に記載の動物監視システム。

【請求項 23】

前記表示用の視覚的表現シーケンスを提供する前記処理手段は、少なくとも 1 つの架空要素を追加して前記視覚的表現のいずれかの特殊性を高める機能を有し、前記架空要素は、監視される前記動物の実際の行動と必ずしも一致しない、請求項 14 から 22 のいずれか一項に記載の動物監視システム。

【請求項 24】

前記表示用の視覚的表現シーケンスを提供する前記処理手段は、前記特定の活動の少なくとも 1 つの強度および持続時間の少なくとも一方を示す機能を有する、請求項 14 から 23 のいずれか一項に記載の動物監視システム。

【請求項 25】

前記視覚的表現シーケンスを提供する前記処理手段は、前記動物の前記特定の活動の間における環境条件の表示を追加する機能を有する、請求項 14 から 24 のいずれか一項に記載の動物監視システム。

【請求項 26】

前記視覚的表現シーケンスを提供する前記処理手段は、前記動物の前記特定の活動の間の前記動物の生理的状态の表示を追加する機能を有する、請求項 14 から 25 のいずれか一項に記載の動物監視システム。

【請求項 27】

前記処理手段は、少なくとも 1 つの予め決められた活動または特定の活動シーケンスが識別された場合、警報通知を発する機能を有する、請求項 14 から 26 のいずれか一項に記載の動物監視システム。

【請求項 28】

前記警報通知は、コンピュータシステムにおける視覚および音声信号の少なくとも一方である、請求項 27 に記載の動物監視システム。

【請求項 29】

前記警報通知は、電子メール、SMS または MMS メッセージである、請求項 27 に記載の動物監視システム。